

2022年5月13日

熊本県知事 蒲島 郁夫様

代表連絡先（賛同団体は末尾掲載）

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

代表 中島 康

〒860-0073 熊本市西区島崎 4-5-13

TEL:090-2505-3880

球磨川水系河川整備計画原案への県知事意見聴取に関する要請書

現在、策定中の球磨川水系河川整備計画について、河川法第十六条の二第5項には「河川管理者は、河川整備計画を定めようとするときは、あらかじめ、政令で定めるところにより、関係都道府県知事又は関係市町村長の意見を聴かなければならない」とあります。今後、貴職がこの整備計画の原案に関して意見を述べることとなりますが、貴職は一昨年の豪雨災害以降、「今の民意は命と環境の両立を求めている」と述べ、流水型の穴あきダムを求めています。

しかし、公聴会での公述人の意見は33名中、ダムに反対または懐疑的な意見が25名と多数でした。また、この問題の当事者である豪雨災害の被災者に対する昨年行われたアンケート結果でも被災者の多くがダムよりも河床掘削や山林の保全などを求めていることが明らかになっています。被災者を始めとする流域住民が考える「命と環境の両立」はダムではなく、ダムによらない治水ということです。

貴職は県民の代表として意見を述べる訳ですから、貴職個人の考えではなく、被災者を始めとする流域住民・県民の意見を踏まえるべきです。つきましては、以下の事項を要請します。

記

1. 貴職が球磨川水系河川整備計画原案について意見を述べる前に、流域住民及び県民の意見を聴き、また住民の求めに応じて共同検証を行うこと。
2. 具体的な意見聴取方法は住民と協議して決定すること。

以上

賛同団体一覧

7・4球磨川流域豪雨被災者・賛同者の会 共同代表 鳥飼 香代子 市花 保
坂本町被災者・支援者の会 代表 本田 進
清流球磨川・川辺川を未来に手渡す流域郡市民の会 共同代表 岐部 明廣
美しい球磨川を守る市民の会 代表 出水 晃
瀬戸石ダムを撤去する会 共同代表 出水 晃 上村 雄一 本田 進